



城山トンネル出口工事 2022年4月17日



西宝橋 2022年4月17日



大潮干潮時の矢板区間 2022年4月4日



矢板区間の干潟で初めて見たゴカイ 2022年4月4日



南武橋左岸橋台鉄筋組立 2022年4月17日



大潮干潮時の南武橋上流掘削箇所境界 2022年4月4日

城山トンネル工事は順調に進んでいるようで、これら照明・舗装工事、それに引き続いて出口正面の大多田川橋梁及び木之元側の接続道路工事に入るのだろう。施工手順は分からないが、大多田川橋梁ができて176号線接続工事後に西宝橋仮設橋接続、架け替え工事が始まるものと思う。西宝橋架け替え工事中の通行は相当複雑になるような気がする。完成まで交通渋滞は避けられないかもしれないが、無事故で名塩道の完成を祈りたい。

南武橋左岸橋台鉄筋組立工事が始まり完成後の姿がボンヤリ見えるようになってきた。右岸取り付け道路は完成済みで既存橋梁下部の各種インフラ設備の移設工事も進み、早ければ今年中に新しい橋が使用できるようなのではないかと思う。仮設橋梁・既存橋梁撤去には1年位かかると思うが、撤去が終わると拡幅・河床掘削が可能になり河川整備計画も最終段階に入るものと思う。2堰までの塩水対策矢板打ち工事は終わり、1堰・2堰撤去・3堰改修・潮止め堰撤去へと一気に進んでいくものと思う。抜き残しの矢板区間に砂泥堆積が進み程よい干潟ができているが、干潮に現れた干潟に大量のクラゲが取り残され小さなプールで泳ぐゴカイが観察された程度で生態系は、まだまだ貧弱である。干潟これから如何だろうか。南武橋上流河床掘削箇所直ぐ埋まる思ったが明確に残っていた。